

2017年8月26日

## 武漢は在留グリーンカードの申請を緩和

昨日、武漢市公安局は外国籍の人材を多く導入するために入国、出国便利政策10条を発表し、全国初の外国人を対象とする「5IN1」サービス窓口を武漢の市民の家でオープンした。

本政策は外国籍ハイテク人材認定標準を緩和し、国家「千人プロジェクト」人材のほかに「武漢都市提携者プロジェクト」、「3551光バレー人材プロジェクト」などの地方の人材誘致プロジェクトに適する外国人人材、及び市場化認定標準(2017年年間収入と年間個人所得税納税額がそれぞれ30万と50万)に達している外国籍者も、そのまま永久居留を申請できる。博士課程修了以上の学歴を持ち、或いは武漢での居住期間が基準に達した外国籍華人が、永久居留を申請できる。武漢へ勉強、仕事、商談のために、家族と一緒に来た外国籍の華人は長期間居留或いはマルチビザを申請できる。

重点大学の本科及びそれ以上の学歴を持っている外国籍の学生については、関連した証明書によって武漢に来て、武漢で滞在して革新、創業、実習などの活動を行うことができる。

2017年8月27日

## 東風はルノー日産と連携

8月27日、東風自動車集団股份有限公司とルノー日産連盟は合作企業を作り、ハイテクネットワーク技術電気自動車を開発、2019年に量産するプロジェクトを発表した。

新合資企業は「易捷特新エネルギー汽車有限公司」である。東風会社は株式を50%所有しており、ルノー、日産はそれぞれ25%を所有している。新会社はルノー日産連盟、東風が電気自動車分野における強みを活かし、ハイテクネットワーク技術を搭載する電気自動車を研究開発し、中国の新エネルギー自動車の市場への進出を加速する。易捷特は十堰市に本社を設立し、十堰市にある東風会社の工場に自動車を生産する。年間生産能力は12万台に達する見込み。